



<学習指導について>

入学時の学力をどのようにして引き上げるかは、重要な指導です。本校の生徒の中には、社会人になるための基礎・基本の学力が不足している人もいます。一定の水準を越えている生徒への更なる向上の支援と両方が保証されなければなりません。学力を身につける、そして向上させる要素の中に、「出席」があります。学校を休まない生徒の学力は概ね良好です。皆勤の生徒に成績優秀者が多く、高校生活に対する充実度も高いという事実を重視したいと思います。

また、部活動加入者も同様の傾向があります。一般に部活動で精神力や集中力、忍耐力、ルール遵守をしっかりと指導されている生徒は、授業への取り組みややるべきことをわかまえる傾向があります。(本校ではこの部分をもう少ししっかり指導する必要がありますが。)

授業のルールの確立が出来ている授業とそうでない授業、学習する雰囲気が出てきているクラスとそうでないクラスがあります。教師と生徒の相互に原因がありますが、前提として生徒に学ぶための基本姿勢や授業の基本的なルールを徹底する必要があります。また、授業開始と終了の礼は進路指導上最も有効な礼法指導の機会です。毎日 SHR から数えたらかなりの回数の礼法指導が継続し、繰り返し行なわれるのです。本校の教師と生徒はこの機会を有効に活用しなければなりません。

毎日普通に学校に来る。授業の道具をそろえる。私語を謹み学ぶ。集中して取り組み課題は必ず提出する。生徒が、当たり前のことを行えるようになれば、必ず学力は上がります。もちろん教師側の腕や工夫も問われます。教科や学年のチームワークで切磋琢磨し、分かる、分からせる授業を工夫します。

学校の一番の機能は、生徒に学力を付けることです。その上で善悪を判断し結果を予測し行動する力を養うことです。

次年度は今年度できていないところをしっかりと改善して、当たり前の学校に近づけたいと考えます。

今年度の学びなおしの取り組み

- 1 英語 数学 国語 で少人数授業 習熟度授業を実施しました。
- 2 理科 実験や視聴覚活用により生徒の興味関心を引き出す工夫をしました。
- 3 家庭科 専門学校講師による授業 保育体験の実施
- 4 総合的な学習の時間 マナトレによる基礎の計算力の向上、福祉体験等
- 5 資格取得の推奨 ワープロ検定、漢字検定、英語検定の指導と実施

<生徒指導について>

1 挨拶のできる人間、感謝の言葉が素直に言える人間、礼儀をわきまえた人間はどの社会でも皆に受け入れられかわいがられる存在になります。ご家庭の教育によりとてもよく挨拶ができ気がきく生徒も多くいます。素晴らしいことだと思います。しかし一方で、こちらから声をかけないと挨拶できない生徒や、やっとなぐることができるようになった生徒、まだ声が出せない生徒と、なかなか元気よく返せない生徒も多くいます。自分に自信がない場合や、常に満たされない思いでいる生徒は表情も暗く、辛そうです。子どもが安心できる場所としての家庭の役割を、是非心掛けていただきたいと思います。

2 社会で通用する服装・頭髪等を目指した整容指導を行っています。茶髪の改善が今年度の成果で、近隣住民や地域の中学校からも目に見えて改善できたこととして評価されました。しかし一方で、一部生徒の化粧やピアスを厳しく指導してほしいという保護者の方々の要望も多くあります。また、痴漢被害や不審者に対する防衛策としてもスカート丈の問題は見逃せません。スカートを切ってしまうこと等は絶対にさせないでください。

3 基本的な生活習慣、家庭での約束事、(門限や携帯電話の使用状況、インターネットの使い方等)をしっかりと守らせ、非行や犯罪から遠ざけることも意識してほしいと思います。生徒自身がとても無防備で、安易な交際やメールでのやり取りから、被害を受ける事例も世の中にはたくさんあります。

「リアル」「日記」「プロフ」・・・掲示板等、様々な方法で自分たちの名前や学校、住んでいる場所が特定できる個人情報を載せてしまったり、付きまといられる事件などや、「なりすまし」の情報を流されたり、誹謗中傷されたりして、人生をめちゃめちゃにされた例も後を絶たないそうです。誹謗中傷は、人権侵害であり、犯罪行為です。軽い気持ちでインターネットに書き込みをしたり、悪口を書いたりしてはなりません。

どんなこともよく考え、良いか悪いかしっかりと判断して、生徒一人一人が自分の命や権利を守り、他者の命と権利を守ることに責任を持ってほしいと思います。

加害者にも被害者にもなってはいけません。

4 交通安全教育

3月19日、交通安全教育を行いました。体育館でDVDを視聴した後、教室でワークシートを完成させました。目的は、学校における交通安全意識の向上を図るとともに自転車運転するときの危険と責任について学習させることです。

本校でも、何人かの生徒が交通事故にあっています。加害事故もあり、被害者への補償も行っていないかなければなりません。本校の事例ではありませんが、多額の賠償金を請求され保護者も大変な苦勞を背負うことになる事案が増えています。

万が一に備え、自転車保険等への加入をお勧めします。

＜生徒の活躍＞

女子サッカー部 千葉県高等学校新人体育大会 準優勝
吹奏楽部 個人コンクール東葛飾地区予選 優秀2名、優良1名
陸上部 我孫子市新春マラソン大会10km
女子29歳以下の部3位
福祉教養科 第5回 日本の福祉現場力を高める研究大会
高校生の作文コンテスト入賞



＜進路指導について＞

- 1 今年度は「見える進路、あきらめない進路」をスローガンにして、学年と一緒に進んで生徒の進路実現に取り組みました。おかげさまで卒業生はそれぞれ大学・短大、専門学校も希望するところに進むことができ、就職も震災の影響で厳しい中、最後まであきらめない指導で59名が確定し、87.9%になりました。進路実現のためには、高校生活全体の生活や学習について問われます。
1年次からの進路意識を高め、目標をもって生活することが重要だと考えます。
- 2 総合的な学習の取り組みでは、基礎の計算力、数学の学び直しのドリル「マナトレ」に取り組みました。
- 3 今年度の進路行事

2011/05/13 3年生進路ガイダンス

3年生の進路ガイダンスが行われました。進学を希望する生徒は柏の会場まで出かけ、希望する学校の先生の話や、また、就職を希望する生徒は本校を会場に、就職の心構えについての話を、真剣に聞き入っていました。

2011/06/02 科目選択説明会

普通科2年生対象に3年次における科目選択の説明会が行われました。

2011/06/06 進路ガイダンス

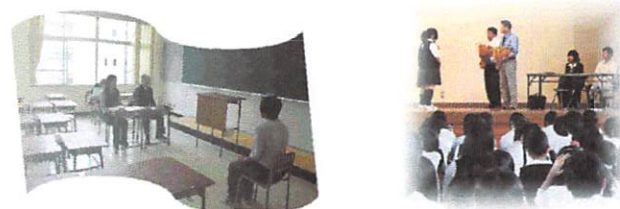
本日のLHRの時間に、普通科3年生対象の分野別進路ガイダンスが行われました。

2011/06/11 検定試験

2011/06/14 模擬面接

午後に保護者面談が計画されている期間に、3年生の模擬面接が行われます。本日は、10名が4つのグループに分かれ、面接指導を受けていました。本校職員に加え、

外部の方にも面接官をお願いしています。緊張感の中、質問に対してきちんと応えている生徒をみて、少しうれしくなりました。(写真左下)



2011/06/23 進路講演会 (写真右上)

1, 2年生対象の進路講演会が行われました。講師は、本校のすぐ近くにある2つの企業の方にお願ひしました。1つ目の会社からは、店長と新入社員2名の合計3名に来ていただき、店長の仕事とは何か、学生と社会人の違い等についての話をうかがいました。2つ目の会社の方からは、犬とのコミュニケーションを例に、人間同士のつながり、学校生活はどうあるべきか等について話していただきましたとてもすばらしい講演会でした。

2011/06/30 分野別ガイダンス (3回目)

3年生普通科対象の分野別進路ガイダンスが行われました。

2011/10/03 模擬面接 (進学希望者対象) 進学希望者対象の模擬面接が開始されます。

2011/10/13 第1学年進路ガイダンス

午後、第1学年対象の進路ガイダンスが行われました。模擬体験授業をととして進路の意識を高めさせることが目的です。様々な分野の授業が19会場に用意され、生徒たちはそのうち2つを選択し、模擬授業を受けました。どの会場とも、生徒たちは真剣に取り組んでいました。

2011/12/15 大学特別講座

聖学院大学の山下研一先生にご講演いただきました。演題は、「大学で学ぶということ 充実した4年間を過ごすために」で、大学で学ぶということの意味について、とてもわかりやすく説明していただきました。3年生の進学予定者に加え、1, 2年生からの参加者にとって、とても有意義な時間だったのではないかと思います。

2012/01/23 内定者集会

学校長推薦での進学予定者・就職予定者の集会があり、心構え等について校長から話があり、学年主任からはよき伝統をつなげるよう努力してほしいと話がありました。

2012/03/21 進路ガイダンス

1学年対象の進路ガイダンスが行われました。1限目のモチベーションアップガイダンスでは、自分の将来について考え、何よりも自分自身で可能性を開くことなく、あきらめずにがんばりぬくこととの話がありました。2限目の分野別説明会では、メモを取りながら、真剣に講師の話を聞く生徒の姿がみられました。